

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(令和2年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県笛吹川フルーツ公園	所管課	県土整備部 都市計画課
所在地	山梨市江曾原1488	設置年月日 (改築年月日等)	平成7年10月7日
管理方式	笛吹川フルーツ公園マネージメントグループ		
設置根拠 (法律、条例等)	都市公園法、山梨県都市公園条例		
設置目的	(1)都市公園としての①～④の機能を発揮すること ①遊び、憩いの場を提供すること ②防災拠点としての機能を発揮していくこと ③良好な緑地景観、環境を提供すること ④果樹にふれあう場を提供すること (2) 主宰事業の実施を通じて、果樹に関すること等を学ぶ機会を提供すること (3) 果樹の展示を通じて、果樹にふれあい、果樹を学ぶ場を提供すること		
主な施設内容 (定員等)	○公園面積 19.5ha ○施設の内容 ・フルーツミュージアム ①くだもの館(延床面積3,492㎡、鉄骨造+RC地上1階地下1階) ②わんぱくドーム(延床面積1,141㎡、鉄骨造+RC2階建) ③くだもの工房(延床面積1,825㎡、鉄骨造+RC地上3階地下1階) ・管理ヤード(管理棟193㎡、車庫・作業棟149㎡ RC造地上1階、管理温室524㎡ ガラスハウス)、ステージ広場、入り口広場、遊具広場、水利用施設(噴水施設等)、駐車場(第1～2)		
主な業務内容	(1) 公園施設(緑地含む)及び設置器具等の維持保全に関する業務 (2) 有料施設の利用承認に関する業務 (3) 生活環境の緑化、くだものの振興業務 (4) 県が実施するイベント等への協力		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	山梨県御勅使南公園
------------------------------	-----------

3 利用状況

単位:人、%

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標値)
利用者数	公園利用者数	478,043	472,826	333,409	
	(うち事業参加者数)	(63,256)	(75,094)	(35,563)	
	利用者数合計	478,043	472,826	333,409	
	目標値	470,000	450,000	300,000	350,000
	目標値設定の考え方及びその理由	コロナ禍でない状態のR3年度目標人数(49万人)×減少率(65.8%) +工夫による増加人数(3万人)			
対平成30年度比		98.9%	69.7%		
利用率	1,310人/日	1,295人/日	913人/日		

4 指定管理業務の収支状況

単位:円、%

		令和元年度 (実績値)	令和2年度 (計画値)	令和2年度 (実績値)	令和3年度 (計画値)
収入	施設利用料	180,522	150,000	95,388	150,000
	指定管理者委託料	214,638,000	216,149,000	216,149,000	216,146,000
	その他	4,603,102	7,560,000	8,762,561	12,260,000
	収入合計(A)	219,421,624	223,859,000	225,006,949	228,556,000
支出	人件費	87,975,376	94,941,000	93,373,754	71,974,100
	県への納付金				
	管理運営費	126,429,384	128,918,000	131,588,297	156,581,900
	うち外部委託費(B)	45,792,839	44,963,000	47,060,753	88,739,200
	支出合計(C)	214,404,760	223,859,000	224,962,051	228,556,000
収支差額(A-C)		5,016,864		44,898	
外部委託比率(B÷C)		21.4%	20.1%	20.9%	38.8%
利用者一人当たりの経費		453.9	720.5	648.3	617.6

5 利用者満足度(アンケート様式は別添のとおり)

実施方法等	実施時期:令和2年4月～令和3年3月 実施方法:公園利用者へのアンケート 回答数:982人
-------	---

単位:%

調査項目	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
樹木や芝生の管理状況	75.0%	24.1%	0.6%	0.3%
自然や緑の豊かさ	75.0%	24.1%	0.6%	0.3%
トイレや休憩所の清潔さ	64.7%	31.9%	3.0%	0.4%
施設(ベンチや園路等)の	64.7%	31.9%	3.0%	0.4%
園内外の案内、情報サー	59.3%	34.0%	6.3%	0.4%
安全・安心感	63.5%	34.5%	1.6%	0.4%
静かさ・落ち着き感	64.7%	31.9%	3.0%	0.4%
催し物・イベント等の充実	41.2%	53.9%	4.5%	0.4%
スタッフの対応	66.8%	30.3%	2.2%	0.7%
施設全般の満足度	73.7%	25.2%	0.7%	0.4%

利用者の意見	<p>【良好な緑地景観・環境提供】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・くだものが実際に実っているのが見られて子供連れには良い。 ・くだもの名前がない。 ・お花がとってもきれい・木や花がきれいで感動した。 ・無料でこのクオリティはすごいです！ <p>【清潔さ、利用のしやすさ、落ち着き感、安全・安心感】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とてもきれいに整備しており、気持ちよく利用できた。 ・とてもすごしやすかった。 ・トイレ洋式になっていてよかった。 ・ベビールームが助かります。 ・駐車場が少ない ・コロナ対策、いたるところにアルコール消毒があって良かった。 <p>【サービスの提供】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1駐車場が満車な場合はあらかじめ第2駐車場に案内するなどしてほしい。 ・案内が少ない。 ・分かりやすい地図がほしい。 ・スタッフの方が優しくかった。 ・いつも楽しいイベントをありがとうございます。
利用者の意見への対応	<p>【良好な緑地景観・環境提供】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園内の果樹へ樹木名とQRコードを設置した。 <p>【清潔さ、利用のしやすさ、落ち着き感、安全・安心感】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・以前より声の多かったベビールームを1箇所追加し、園内2箇所提供を開始した。 ・駐車場の少なさについては、関係各位と常時協議を進めている。 <p>【サービスの提供】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パンフレットやHPを刷新し、随時ブラッシュアップしている。 ・スタッフ研修を開催し、接客対応能力向上に努めた。 ・休園後は計画通りのイベントを開催し、多くの方のご参加いただいた。

6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	<p>運営開始2年目ということもあり、現状把握が出来たうえで1年間、計画通りに維持管理業務を遂行できた。</p> <p>花の広場においては、新たな取組みとしてハーブ園化を進めており、今後時間をかけてハーブ園としての魅力を定着させていきたい。花畑においても、初年度以上に魅力的な花壇となり、来園者から多数のお褒めの言葉を頂けた。</p>	<p>巡回点検の確実な履行により、施設の不具合の早期発見に努め、利用者の安全が確保された。</p> <p>また、園内生産果実をイベント等で有効利用できるよう適切な果樹管理に努めた。</p> <p>今後も適切な維持管理を行い、利用者が安全で快適に利用できる環境整備に努めること。</p>
運営業務	<p>駐車場を含めた休園、その後感染症対策を独自のものも含めガイドラインを作成し運営業務を遂行できた。</p> <p>来園者数が前年度と比較すると大幅減少だったものの、当初予定した果樹振興事業は概ね遂行でき、イベント収入も増加させることが出来た。初年度以上に、ひとつひとつの大きささまざまな果樹振興事業のクオリティを高めることが出来た。</p>	<p>公園の特性を活かした参加体験型のイベントの開催や園内ガイドの実施により、果樹へのふれあいの場の提供や学びの場の提供に努めた。</p> <p>今後も適切な運営業務を行い、利用者の満足度向上に向けた環境づくりや地元自治体と協働した公園づくりに努めること。</p>
利用状況	<p>当初目標はコロナ禍で大幅減少となったものの、R2年12月に修正した目標30万人に対しては目標を達成出来た。</p> <p>特に、9月～11月期はGoToトラベル施策の影響もあり、前年度以上の利用があった。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響で前年度より利用者は減少したが、新規の自主事業の実施や参加体験型のイベントの実施により、利用者数の増加に貢献した。</p> <p>利用者へ感染拡大防止を呼びかけつつ、安心安全な環境の提供に努めること。</p>

<p>収支状況</p>	<p>予算執行率に多少のばらつきはあるものの、概ね予算通りの執行が出来た。収入は、各種果樹振興事業での有料コンテンツを増やすことで、イベント収入を大幅に増加させることが出来た。支出は、収入増分を修繕費、原材料費、振興事業費など施設の魅力アップのための費用として執行した。空調工事により電気代も削減できた。</p>	<p>経費の削減が可能である箇所については削減に努め、計画的な収支管理を行うこと。</p>
<p>自主事業</p>	<p>売店は、2回目のリニューアルを2021年2月に実施。設置目的テーマである「ワイン」を強化。 2020年6月より入口広場の賑わい創出、飲食提供が少ないとの声への対応として屋外BBQレストランGrill Garden SeedsをOPEN。順調にご利用いただけている状況。ウォーターガーデンの魚のつかみ取りについては、継続的に開催回数を増やし実施。上記自主事業を目的とした来園者が増加した。</p>	<p>利用者の利便性につながる新規の自主事業を行っている。 今後も感染症拡大防止に取組みつつコロナ禍における利用者のニーズを把握し、満足度を高めるよう努めること。</p>
<p>利用者満足度</p>	<p>総合満足度が98.9%と、目標の90%を大幅に達成出来た。 また利用者満足度調査からの利用者の声を出来るだけ多く取り入れ、ベビールームの新設、更衣室の設置、コロナ対策としてのサーモスタンド設置・消毒液設置・石鹸設置、園内サインのブラッシュアップなどを積極的に実施出来た。</p>	<p>適切な管理運営により高い満足度を得られている。 コロナ禍でも安全・安心に利用できる取り組みを実施しつつアンケート調査等により利用者のニーズを把握し、満足度を高めるよう努めること。</p>

<p>運営目標の達成状況</p>	<p>運営目標の指数 ①来園者数 目標値 300,000人 → 実績値 333,409人 ②来園者数のうち有料施設利用者数 目標値 5,000人 → 実績値 1,383人</p> <p>運営テーマ「圧倒的なフルーツの公園感の実現」 R1年度終盤より新型コロナウイルス感染拡大の影響により駐車場を含む施設休業があり、またその後、県ガイドライン及び個別ガイドラインに則り施設運営管理を遂行。コロナ禍ではありながら、各種大小の果樹振興イベントも実施し、休業後の再開以降は果樹振興イベントにおいては一定の成果を収めた。維持管理に関しても、指定管理期間初年度に1年間の全体像を把握したことによって確実に遂行できた。利用者数は新型コロナウイルス感染拡大の影響により当初目標より下方修正した目標を達成できた。</p>
<p>施設所管課による総合的な評価及び指導事項</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響によりイベントが中止となった為、利用者数は前年度を下回ったが、コロナ対策を踏まえたイベントを開催することで利用者が増加し、目標値に達することができた。 また、適切な管理運営を実施したことで、利用者からは高い満足度を得られている。 コロナ禍でも安心・安全に利用できる取り組みと情報発信を行い、利用者の満足度を高めるよう努めること。</p>
<p>施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況</p>	<p>園内や各施設で感染拡大防止対策を実施し、ホームページやSNSにより情報発信を行ったことで、利用者が安心して来園ができ、安全に利用できる環境づくりに努めた。 レストランについては、やまなしグリーン・ゾーン認証を早期に取得し、利用者が安心・安全に利用できるよう取り組んだ。</p>

7 管理体制(組織図)

令和2年4月1日現在

